

平成26年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団

平成26年度 公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団 事業計画

1 基本方針

平成26年度は新公益財団法人としてスタートしてから4年目を迎え、新たな5年間の指定管理期間が始まる節目の年となります。

また、区の厳しい財政状況の下、3年間にわたり実施されている緊急財政対策期間の最終年度に当たっており、各事業の補助金も一部削減されることとなっています。

さらに、区有施設の老朽化に対応するための財政負担、将来の人口推計・人口構造の変化などを踏まえて、今後40年間で区有施設総延べ床面積の15%縮減を目標とする「目黒区区有施設見直し方針」が策定され、開館以来当財団が管理運営してきた文化ホールや美術館も含め、具体的な検討が進められることとなります。

このような状況の中、これまで同様に区民・利用者の皆様本位の運営を心掛けながら、区からの補助金収入や指定管理料収入を基礎としつつ、可能な自主財源も活用しながら、区の芸術文化振興の拠点である文化ホール及び美術館に課せられた使命を果たすよう、質の高い事業活動の維持に努めます。

また、指定管理者として「文化縁」の形成・醸成による「目黒のまちの魅力づくり」のため、区と締結する基本協定書、年度協定書に従い、誠実にこれを履行してまいります。

併せて、厳しい状況であるからこそ、より一層職員の創意工夫によって、施設の利用率・集客率向上を図るなど財源の確保に取り組むとともに、効率的かつ効果的な事業運営を行うよう努めてまいります。

目黒区文化ホール

1 事業方針

(1) 鑑賞事業

区補助金の大幅な削減のため、大きな鑑賞事業を財団主催で実施することは昨年度に引き続き難しい状況ですが、区民に優れた芸術文化に接する機会を提供するため、補助金に依存しない主催事業を財団の自主財源を活用して実施していきます。

また、今年度は新たに美術館の展覧会に合わせた連携コンサートを実施します。共催事業についても、補助金に依存しない形態で実施していきます。

(2) 地域の芸術文化・支援事業

区補助金を充当して今年度も「避難訓練コンサート」を実施します。

また、自主財源を活用して、地域の団体である目黒区民交響楽団と共催し、区民合唱団の参加を得て「第九」のクラシックコンサートを実施します。

その他、地域の多様な芸術文化団体の活動については、従来通り貸館利用及び広報等の支援をしていきます。

(3) 学習・練習事業

自主財源を充当し、次代を担う子どもたちの育成事業等に引き続き取り組みます。小中学校を対象とした「アウトリーチプログラム」は、例年並みの水準を維持するとともに、昨年度新たに東京医療センターで実施したアウトリーチのように、さらに様々な方を対象としたコンサートを実施するよう検討します。

また、「パレットプログラム」は、演劇を中心に実施していきます。

(4) 受託事業

「めぐろアートウィーク」については、引き続き、目黒区美術館と連携を図り、音楽と美術を併せたプログラムを実施するとともに、「目黒区文化祭」では目黒区文化団体連合会や区と協力しながら民謡、合唱、洋舞をはじめ様々な芸術文化団体の活動支援に取り組みます。

(5) 貸館事業

区民をはじめ多くの皆様に利用いただいている貸館事業については、絶えず安心・安全に配慮しながら、これまでと同様、設備保守管理に努めます。

また、26年度から総合案内は廃止されますが、存続する情報コーナーにおいて、継続して各種チラシ等を配備し情報提供を行っていきます。

2 運営方針

(1) 鑑賞事業等の主催・共催事業は、厳しい財政状況を踏まえ、事業実施にあたっては広報・広告を活用し集客率を上げるための創意工夫に努めます。

また、他団体の助成金、企業からの協賛金、広告料の獲得など収入の確保に努め、収支のバランスを図った運営に積極的に取り組んでいきます。

(2) 「アウトリーチプログラム」や「パレットプログラム」などについては、教育委員会や学校等と連携を図り、芸術性の高い音楽等を通じて子どもたちの豊かな感性を育む事業の充実を図ります。

なお、学校等に派遣するアーティストについては、ホールでコンサート等を

実施した演奏家等に依頼するなど、文化ホール活動と一体的な運営に努めます。

(3) アートウィーク事業や文化祭等については、目黒区及び目黒区美術館と連携を図り、区民の幅広い芸術文化活動の支援に努めます。

(4) ホール利用枠については、これまでの文化ホールにおける一般利用の実績や収益性・利用料金制を勘案し、財団利用は概ね大ホール20%、小ホール15%にとどめて運営していきます。また、ホールの周知方法等を工夫して利用率の向上に努めます。

(5) 指定管理事業については、基本協定書に沿って履行するとともに、指定管理者評価結果を真摯に受け止め、サービス向上に向けて一層の改善に努めていきます。

なお、25年度同様、区の指定管理事業費に公演予算は計上されておませんが、自主財源を活用して目黒区ゆかりのアーティストによる公演を実施するよう検討します。

(6) その他、事務経費全般については、これまで以上に節減し、適切な管理運営に努めます。

目黒区美術館

1 事業方針

(1) 展覧会事業

展覧会事業については、自主企画展として区補助金及び自主財源を活用しながら区民が親しみを感じる展覧会、当館ならではの特色のある展覧会、所蔵作品を活用した展覧会を3展、指定管理事業として所蔵作品展、めぐろの子どもたち展を合わせて計5展を開催し、年間の開館日数200日（区展を含む）以上を維持し、年間入館者数3万人を目指します。

(2) 教育普及事業

美術の普及や美術作品、地域の文化財への理解を深めるとともに、観る、創る、考えるなどの活動や交流を通じて感性を育む事業として、美術館の特性を生かした夏、春のワークショップをはじめ、展覧会に関連したワークショップ、ギャラリートツアー、講演会等を実施します。これらの教育普及事業の開催にあたり、当財団内の連携・協力、区及び教育委員会、学校等との連携を図ります。

(3) 調査研究

美術館の基本的な機能の一つとして、地域の文化資源等の学芸研究のほか、個々の学芸員の専門性を生かしながら、今後の美術館事業を見据えた調査研究を引き続き行います。

(4) 区民等の芸術文化活動の支援

区内美術団体に対して、本館及び区民ギャラリーを提供するなど、区民の活動を支援します。

美術館や地域の活性化を図るため、地元商店街等との連携を推進します。

また、芸術文化活動の推進にあたっては目黒区等との連携を図ります。

(5) 区民ギャラリーの運営

貸館として利用者の利便性を高めるため、25年9月からスポットライト設備が新しくなりました。新たな設備が適切に利用できるよう使用方法等について利用者への周知を図るとともに、区民等の創作の発表・交流の場としてこれまで以上に適正な運営に努めます。

2 運営方針

(1) 美術館事業の実施にあたっては、必要最小限の経費で実施します。

また、他団体の助成金、企業からの協賛金の獲得など、収入の増に積極的に取り組むとともに、事業ごとの収支バランスに留意します。

さらに、美術館事業に支障の無い範囲でラウンジの一般利用を実施し、収益の増に努めます。

(2) 展覧会の関連催事やワークショップ、講演会、各種講座などの実施にあたっては、参加費等を基本原資とします。

(3) ギャラリーツアー等の実施にあたっては、教育委員会・学校等との連携を図り、子どもの鑑賞活動の機会の拡充を図ります。

(4) アートウィーク事業等の実施にあたっては、目黒区等の芸術文化推進事業と連携を図り、区民の幅広い芸術文化活動の充実に寄与するよう努めます。

(5) 指定管理事業については、基本協定書に沿って忠実に事業を履行します。

(6) その他、事務経費全般について、これまで以上に節減に努めます。

平成26年度 目黒区文化ホール 事業計画

※名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規 (単位円)

I 自主事業

1 鑑賞事業 (16事業・41公演)

主催共催の別	区分	事業・公演											当初収入 予算額(A)	事業費(B)	差引 (A-B)		
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演数	チケット売上	参加費等	協賛金	広告料	助成金等				雑収入	区補助金
主催	落語	1	1月	大ホール	○ 新春落語	新春に行う恒例の落語公演。	1	2,629,375	0	0	0	0	0	593,881	3,223,256	3,223,256	0
	クラシック	2	未定	未定	★ 美術館連携公演(シャガール展)	美術館事業との連携公演	1	40,000	0	0	0	0	0	351,500	391,500	391,500	0
	次年度	0	0	0	○ 次年度準備経費	次年度公演の準備経費。	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	0
主催小計		2					2	2,669,375	0	0	0	0	0	1,045,381	3,714,756	3,714,756	0
共催	クラシック	1	4月	大ホール	★ 室内楽公演	シュトゥットガルト放送響のコントラバス奏者の呼びかけで集まったメンバー公演。	1	5,400	0	0	0	0	0	12,500	17,900	17,900	0
		2	9月20日	大ホール	☆ ロシア民族楽器オーケストラ	バラライカ奏者の北川翔を中心とした演奏会。	1	3,600	0	0	0	0	0	0	3,600	3,600	0
	バレエ	3	7月19日	大ホール	○ キエフバレエ	光藍社主催のバレエ公演。	1	33,000	0	0	0	0	0	107,000	140,000	140,000	0
		4	8月6日～10日	大・小ホール	☆ 東京バレエ団「ねむれる森の美女」	区内にある東京バレエ団による公演と小ホールでのワークショップ。	17	18,400	0	0	0	0	0	5,000	23,400	23,400	0
	ポピュラー	5	4月24日～27日	大ホール	☆ が～まるちよば	4年前に行ったが～まるちよばによる全国ツアー東京公演。	5	18,750	0	0	0	0	0	0	18,750	18,750	0
		6	8月2日	大ホール	○ 熱帯JAZZ楽団	以前主催事業で行っていた熱帯JAZZ楽団を夏に行う公演。	1	60,000	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000	0
		7	9月27日	大ホール	★ ペンギンカフェ	ブランクトン主催のペンギンカフェ公演。ポップス、JAZZ、ワールドミュージック等	1	36,000	0	0	0	0	0	0	36,000	36,000	0
		8	10月12日	大・小ホール	★ ジブシープラス	ブランクトン主催のワールドミュージック公演。	1	21,600	0	0	0	0	0	0	21,600	21,600	0
		9	7月20日	大ホール	☆ アン・サリー	医師で歌手であるアン・サリーのコンサート。	1	12,000	0	0	0	0	0	0	12,000	12,000	0
		10	5月	小ホール	☆ 原田知世と伊藤ゴロー	朗読と音楽を融合した演奏会。	1	18,000	0	0	0	0	0	0	18,000	18,000	0
		11	11月～12月	大ホール	○ クリスマス・ゴスペルコンサート	海外招聘のゴスペルグループによる公演と参加型イベント。	2	7,200	0	0	0	0	0	0	7,200	7,200	0
		12	6月26日	大ホール	★ オーケストラアジア“日韓友情公演”	日本青少年文化センター主催による日本と韓国の編成による伝統楽器公演。	1	6,000	0	0	0	0	0	0	6,000	6,000	0
		13	11月	大ホール	★ 音楽座ミュージカル	音楽座主催、区と共催による浅田次郎原作のミュージカル。	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	落語	14	未定	大ホール	○ 落語	秋、冬などに行う恒例の落語公演	3	180,000	0	0	0	0	0	0	180,000	180,000	0
共催小計		14					39	419,950	0	0	0	0	0	124,500	544,450	544,450	0
合計		16					41	3,089,325	0	0	0	0	0	1,169,881	4,259,206	4,259,206	0

2 地域の芸術文化・支援事業 (19事業・22公演)

(単位円)

主催共催の別	区分	事業・公演											当初収入 予算額(A)	当初支出 予算額(B)	差引 (A-B)			
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演数	チケット売上	参加費等	協賛金	広告料	助成金等				雑収入	区補助金	財団予算
	地域支援	1	秋頃	大ホール	○ 避難訓練コンサート	公演中に避難訓練を行う企画。	1	0	0	0	0	0	0	551,206	0	551,206	551,206	0
主催合計		1					1	0	0	0	0	0	0	551,206	0	551,206	551,206	0

共催	新進支援	1	3月	小ホール	○ 未来の音	新進気鋭のアーティストによるクラシック公演	1	9,000	0	0	0	0	0	0	0	9,000	9,000	0	
		2	3月~4月	大ホール	○ 全国舞踊コンクール(予選・決選)	バレエ・舞踊・邦舞のコンクール(東京新聞)	1	0	0	0	0	0	2,000	0	0	0	2,000	2,000	0
		3	6月	大ホール	○ 全国舞踊コンクール入賞者アンコール公演	バレエ・舞踊・邦舞のコンクール入賞者による公演(東京新聞)	1	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0
		4	6月	大ホール	○ 東京新聞児童舞踊合同公演	東京新聞主催による、児童舞踊部門だけの公演	1	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0
	団体支援	5	4月	大ホール	○ 東山オーケストラ演奏会	目黒区東山オーケストラによる演奏会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		6	12月	大ホール	☆ 目黒区民交響楽団 第九演奏会	目黒区民交響楽団による第九演奏会	1	10,000	1,300,000	0	0	0	0	0	0	0	1,310,000	1,310,000	0
		7	6月	大ホール	○ ヤマハ日黒吹奏楽団演奏会	ヤマハ日黒吹奏楽団による演奏会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		8	7月	大ホール	★ 宮田マンドリン楽団	宮田マンドリン楽団による演奏会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		9	7月	中目黒GTプラザホール	○ 伝統文化に親しむ	(財)北野生涯教育振興会による伝統文化公演	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		10	7月	大ホール	○ 第12回パーシモンほたるまつり	都立大学商店街等主催の区民キャンパスで実施する地域イベント	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		11	11月	大ホール	○ ユネスコ平和コンサート	目黒ユネスコ協会主催による演奏会	1	8,000	0	0	0	0	0	0	0	0	8,000	8,000	0
		12	10月	大ホール	○ めぐる童謡コンサート	童謡・合唱等のコンサート	1	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	0
		13	12月	中目黒GTプラザホール	○ 中目黒GTクラシックコンサート	(株)中目黒GTによる演奏会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		14	2月14日	中目黒GTプラザホール	○ 東京インターアーツパレンタインコンサート	現代音楽と邦楽のコンサート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15	3月	大ホール	○ めぐるクラシックセレクション	区内のクラシック音楽家で組織された団体(目黒区クラシック音楽家協会)によるコンサート	1	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	
	障害者支援	16	未定	小ホール	○ 身体で聴こう音楽会	多くの聴覚障害者の方、地域の方を対象としたコンサート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子育て支援	17	4月29日	小ホール	○ 子育て応援コンサート(親子で歌う日本の歌)	未就学児を持つ親に、身近にクラシック音楽を親子で聴ける場の提供を行うコンサート。	2	21,200	0	0	0	0	0	0	0	0	21,200	21,200	0
		18	未定	小ホール	○ 親子のためのふれあいコンサート	東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団主催のファミリーコンサート。	2	7,500	0	0	0	0	0	0	0	0	7,500	7,500	0
共催小計	18					21	63,700	1,300,000	0	0	0	2,000	0	0	1,365,700	1,365,700	0		
合計	19					22	63,700	1,300,000	0	0	0	2,000	551,206	0	1,916,906	1,916,906	0		

3 学習・練習事業 (2事業・21公演)

(単位円)

主催共催の別	区分	事業・公演													当初収入 予算額(A)	当初支出 予算額(B)	差引 (A-B)	
		番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演数	チケット売上	参加費等	協賛金	広告料	助成金等	雑収入	区補助金				財団予算
主催	ワークショップ	1	6月~7月	小ホール	○ パーシモンバレットプログラム(演劇)	夏のワークショップ	1	0	80,000	0	0	700,000	0	0	0	780,000	780,000	0
	アウトリーチ	2	5月~2月	小中学校等	○ アウトリーチプログラム	区内小中学校等にアーティストが出向き、子どもたち等との交流を実施	20	0	0	0	0	0	0	2,830,000	2,830,000	2,830,000	2,830,000	0
主催小計	2						21	0	80,000	0	0	700,000	0	0	2,830,000	3,610,000	3,610,000	0
合計	2						21	0	80,000	0	0	700,000	0	0	2,830,000	3,610,000	3,610,000	0

4 自主事業運営経費

区分	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)						収入予算額内訳								当初収入 予算額(A)	当初支出 予算額(B)	差引 (A-B)
	番号	時期	会場	名称	内容	公演数	チケット売上	参加費等	協賛金	広告料	助成金等	雑収入	区補助金	財団予算			
自主事業運営費	1	0	0	○ チケット手数料及び委託	チケット購入に係るシステム委託及び手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	820,000	820,000	820,000	0
	2	0	0	○ 都立大駅前ポスター掲出委託	都立大学駅前設置している看板掲出料	0	0	0	0	0	0	0	0	477,560	477,560	477,560	0
	3	0	0	○ ボランティア育成	地域の住民を中心に、ホールの自主事業等のスタッフとして活動してもらうための研修参加費や交通費等の補助	0	0	0	0	0	0	0	0	90,000	90,000	90,000	0
	4	0	0	○ 賛助会運営	ホール賛助会(法人・個人)の運営	0	0	0	760,000	0	0	0	0	0	760,000	10,000	750,000
	5	0	0	○ アートレター	財団情報誌である「アートレター」の作成・配布	0	0	0	750,000	476,000	0	0	0	3,178,327	4,404,327	4,404,327	0
	6	0	0	★ 事業に係る専門員への謝礼	ホール事業における専門的な見識をもつ専門員への謝礼	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
計							0	0	1,510,000	476,000	0	0	0	5,565,887	7,551,887	6,801,887	750,000

5 合計(1~4の総計)

(37事業・84公演)

(単位円)

主催共催の別	区分	事業・公演						収入予算額内訳								当初収入 予算額(A)	当初支出 予算額(B)	差引 (A-B)
		番号	時期	会場	名称	内容	公演数	チケット売上	参加費等	協賛金	広告料	助成金等	雑収入	区補助金	財団予算			
主催計		5					24	2,669,375	80,000	0	0	700,000	0	551,206	3,875,381	7,875,962	7,875,962	0
共催計		32					60	483,650	1,300,000	0	0	0	2,000	0	124,500	1,910,150	1,910,150	0
主・共催合計		37					84	3,153,025	1,380,000	0	0	700,000	2,000	551,206	3,999,881	9,786,112	9,786,112	0
自主事業運営経費		0					0	0	0	1,510,000	476,000	0	0	0	5,565,887	7,551,887	6,801,887	750,000
合計								3,153,025	1,380,000	1,510,000	476,000	700,000	2,000	551,206	9,565,768	17,337,999	16,587,999	750,000

II 区受託事業

(単位円)

区分	事業・公演						収入予算額内訳								当初収入 予算額(A)	当初支出 予算額(B)	差引 (A-B)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演数	チケット売上	参加費等	物品販売	広告料	助成金等	雑収入	区委託料	財団予算				
共同主催	目黒区文化祭	1	春・秋	大・小ホール等	○ 第49回目黒区文化祭	日舞、合唱、民謡、エスベラント、華茶道、邦楽、郷土、洋舞、詩吟、自主グループ、演劇、謡曲、民謡、音楽の各団体による公演	15団体	0	0	0	0	0	0	1,884,978	0	1,884,978	1,884,978	0
	めぐろアートウィーク	2	秋頃	大・小ホール等	○ めぐろアートウィーク	目黒区の特徴を生かし、「聴く、観る、知る、創造する、育てる」の視点から、たくさんの人に芸術文化に接し、楽しんでもらうためのイベント	未定	0	140,000	0	0	0	0	927,260	0	1,067,260	1,067,260	0
合計		2					0	0	140,000	0	0	0	2,812,238	0	2,952,238	2,952,238	0	

III 指定管理事業

(単位円)

区分	事業・公演						収入予算額内訳								当初収入 予算額(A)	当初支出 予算額(B)	差引 (A-B)	
	番号	時期	会場	名称(○:継続 ☆:再演 ★:新規)	内容	公演数	チケット売上	参加費等	物品販売	広告料	助成金等	雑収入	区補助金	利用料金				
指定管理事業		1	未定	小ホール	○ 区ゆかりのコンサート(仮称)	目黒区ゆかりのコンサート	未定	130,000	0	0	0	0	0	0	500,000	630,000	630,000	0
合計		2					0	130,000	0	0	0	0	0	500,000	630,000	630,000	0	

平成26(2014)年度 目黒区美術館 展覧会事業

自主事業											
番号	展覧会名	会期	内容	事業費(円)		自主財源と*区補助金		事業収入(円)		備考	
1	マルク・シャガールの版画展 -無限大の色彩	2014年 4月12日(土)~ 6月8日(日)	20世紀を代表するフランスの画家、マルク・シャガールは、生涯にわたり、油彩画と同等の価値をもつ表現として、積極的に版画を手がけました。特に第二次世界大戦後、出版者テリアードと協同によるリトグラフの豪華本は、シャガールの版画芸術のなかでも傑作に数えられます。それはまさに、「色彩が歡んでいる」というべき美しさで、観る者を魅了することでしょう。目黒区美術館では、開館以来、画材や素材、技法に注目した特徴ある展覧会を開催してきました。本展ではとくに「リトグラフ」という技法にスポットを当て、その材料や制作工程などに言及しながらシャガール版画の新たな魅力を発見します。	㉔	1,300,000	㉔	1,300,000	㉔	0	平成25年度130万円を準備経費として支出	
				㉕	4,900,000	㉕	1,700,000	㉕	3,200,000		
				6,200,000		3,000,000		3,200,000			
2	ジョージ・ネルソン展 -建築家、ライター、デザイナー、教育者	2014年 7月15日(火)~ 9月18日(木)	ジョージ・ネルソンは20世紀後半のアメリカのデザインを定義づけた一人といえます。ネルソンはアメリカン・デザインの立案者であり、卓越した教育者でもあり、日本にも大きな影響をもたらしました。本展はドイツのヴィトラ・デザイン・ミュージアムからの巡回展。待ち望まれていたネルソンの日本での紹介は、戦後のデザインのエッセンスを語る上で重要な展覧会になるでしょう。出品作品は、椅子、家具、照明器具、ポスター、カタログ、写真、映像などです。ネルソンは、日本との関係も深く、1957年の終わり頃に日本政府に招かれ、ひと月を日本で過ごしました。ネルソンと日本の関係にも言及する予定です。	㉔	1,000,000	㉔	1,000,000	㉔	0	平成25年度100万円を準備経費として支出	
				㉕	16,265,092	㉕	区補助金	7,200,000	㉕		7,430,800
							1,634,292				
17,265,092		9,834,292		7,430,800							
3	ふたつの時代—所蔵品でたどる「パリの日本人」 第一部 フジタのいる街角 —巴里の誘惑、1910~30年代	2014年 10月25日(土)~ 12月7日(日)	当館コレクションの基本的な方針のひとつである「海外で学んだ画家たちとその作品」について、戦前・戦後のパリを取り上げ、二部構成により紹介する、その第一部。藤田嗣治がフランスに向かった1910年代、すでにパリで暮らしていた画家達(安井曾太郎、梅原龍三郎)の作品を「まえがき」として、1910年代から20年代後半を藤田と周辺の作家たち(高野三三男、小柳正、岡鹿之助ら)の滞欧作品で構成する。あわせて20年代のパリを活写する伊原宇三郎らの滞仏期資料を展示し、当時のパリの生活も紹介する。	㉕	2,350,700	㉕	1,000,000	㉕	1,350,700		
				2,350,700		1,000,000		1,350,700			
合 計				㉔	2,300,000	㉔	2,300,000	㉔	0	平成25年度230万円を準備経費として支出	
				㉕	23,515,792	㉕	11,534,292	㉕	11,981,500		
				25,815,792		13,834,292		11,981,500			

平成26(2014)年度 目黒区美術館 展覧会事業

指 定 管 理 事 業										
番号	展覧会名	会 期	内 容		事業費(円)		指定管理料(円)		事業収入(円)	備考
1	ふたつの時代—所蔵品でたどる「パリの日本人」 第二部 戦後世代の横顔 —パリの革新、1950～60年代 + [秋岡芳夫全集3 版画]	2015年 2月14日(土)～ 3月22日(日)	戦後、海外への渡航が可能になった1950年代、二つの世代の画家たちがパリに向かった。一つは戦前のヨーロッパを知る画家たち、もう一つは、新たに登場した美術家としての戦後世代だった。これら二世代の混在を念頭に主に後者の「抽象」や「アンフォルメル」の大きなうねりの中での、戦後最も早い時期の海外体験を中心に展示を構成する(今井俊満、堂本尚郎、菅井汲)。あわせて、戦後滞欧した目黒とゆかり深い優れた作家たちについても紹介する(住川忠夫、成井弘ら)。大戦をはさんで変貌を遂げながら変わらぬ本質を持ち続けた二つの時期を背景に、当館のコレクションの再考を試みる。さらに、3回目となる秋岡芳夫全集も開催する。	②⑥	1,965,886	②⑥	1,465,086	②⑥	500,800	
2	めぐろの子どもたち展	2015年 1月17日(土)～ 2月1日(日)	目黒区立の幼稚園、小学校、中学校の子どもたちが、授業中に制作した図画工作・美術・書などの作品を展示します。	②⑥	1,310,000	②⑥	1,310,000	②⑥	0	
合 計					3,275,886		2,775,086		500,800	

《共催事業》

- ・ 目黒区写真美術協会展 平成26年4月15日(火)～4月20日(日)
- ・ 目黒区書作家協会展 平成26年5月20日(火)～5月25日(日)
- ・ 目黒区美術家協会展 平成26年6月24日(火)～6月29日(日)
- ・ 目黒区美芸作家協会展 平成27年3月24日(火)～3月29日(日)

《協力事業 主催：目黒区民作品展実行委員会》

- ・ 区展(区民作品展) 平成26年9月30日(火)～10月12日(日)

《目黒区文化祭》

- ・ 華茶道展 平成26年4月 3日(木)～4月 6日(日)
- ・ 自主グループ展 平成26年4月22日(火)～4月27日(日)
- ・ ユネスコ美術連盟展 平成26年11月18日(火)～11月24日(月・祝)

平成26(2014)年度 目黒区美術館 教育普及事業計画

自主事業									
番号	事業名	名称	時期/対象	回数	内容	事業費	参加費収入	その他収入	区補助金
1	ワークショップ夏 (デザインキャンプを含む)	ネルソンとデザイン (仮称)	7月～9月/小学生、中学生、大人	3回程度 (1回はデザインキャンプ)	ジョージ・ネルソン展に関連した内容。子ども向けのコースとして小さな椅子をデザインすることを試みる。小学生向け1コース、大人向け1コースを行う。26年度は、ハーマンミラー社との共催事業、デザインキャンプもこの事業テーマで考える。	190,000	90,000	0	100,000
2	ワークショップ春	積み木から摩天楼まで (仮称)	平成27年2月～3月/小学生から大人	4回程度	当館が、所蔵しているトイコレクションを使って、今後の新しい展開を探る。同時開催の所蔵品展で展示する作品と組み合わせたプログラムも考案する。	380,000	180,000	0	200,000
3	目黒区総合庁舎建築ガイドツアー		4月～5月/中学生～大人	4回	村野藤吾設計の目黒区総合庁舎の見どころを解説して廻る毎年人気の庁舎建築ツアー。	72,000	100,000	0	0
4	トイコレクションプログラム	アウトリーチ	5月、12月/乳幼児～大人	2回	トイコレクションボランティアチームが、児童館で展開するアウトリーチプログラム。テーマとストーリーをつくり、児童館に来る子どもたちと遊び美術館を紹介する。トイの日は、美術館で行う。	93,000	0	0	0
		トイの日	6月/乳幼児～大人	2回					
5	大人のための美術カフェ	シャガール展会期中	通年/一般	5回程度	平成25年度のアートでコミュニケーションの続編。大人向けのゆるやかな美術談義。夕方のラウンジで館長、展覧会担当学芸員がその展覧会のエピソードなどを話す。	22,000	25,000	0	0
		ネルソン展会期中							
		フジタ展会期中							
6	博物館実習の受け入れ等	博物館実習・資料整理	通年/学生等		大学で受講している博物館学芸員資格取得のための実習として学生を若干名受け入れと美術資料の整理	46,000	0	150,000	0
7	ギャラリートour		通年/小学校、中学校、大人	新年度募集による	目黒区内、近隣地域の小中学校の鑑賞教室の受け入れ。さらに今後の高齢者社会を視野に入れ、高齢者施設にも働きかけ、試行段階としての大人向けツアーも考えていく。	42,000	0	0	0
予算合計						845,000	395,000	150,000	300,000

受託事業									
番号	事業名	名称	時期/対象	回数	内容	事業費	参加費収入	その他収入	区委託料
1	めぐろアートウィーク (文化・交流課、パーシモンホールとの共同企画)	建築めぐり塾/建築セミナー	10月～11月/高校生以上	3回	重文指定となった前田邸などの庭園コースと、建築の見方・楽しみ方をテーマにしたセミナーを行う。	421,300	130,000	0	291,300
		幼児とファミリーのためのワークショップ	10月～11月/幼児とその家族	2回	家族で美術と美術館に親しんでいただくワークショップ				
		現代音楽と遊ぶ3	10月～11月/高校生以上	1回	3回目となるパーシモンホールとの共同企画。難解といわれる現代音楽に美術の視点からアプローチ、音楽と美術表現を併せたプログラム				
予算合計						421,300	130,000	0	291,300